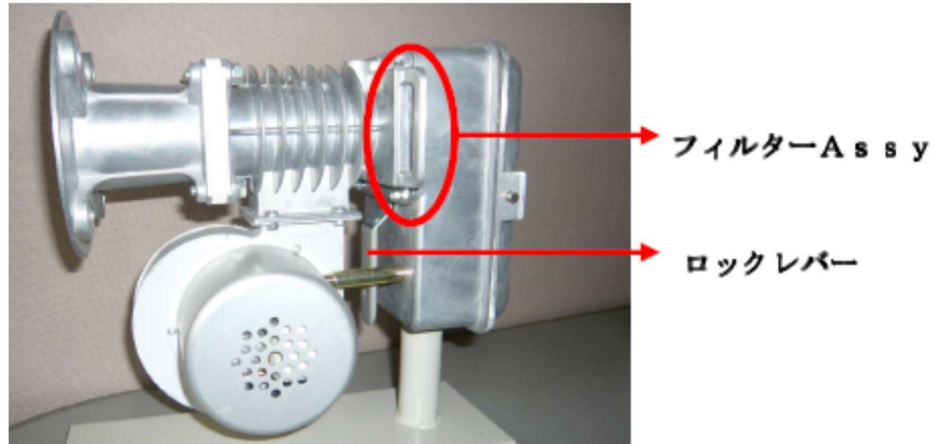


排煙濃度計保守方法

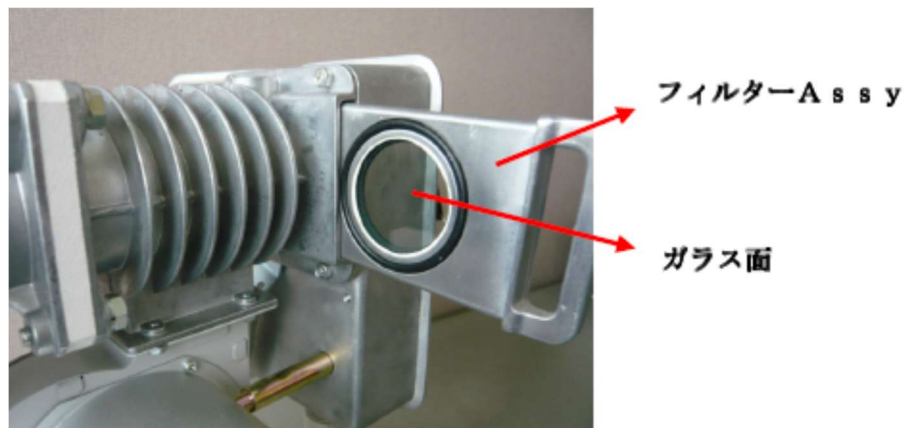
1) フィルターA s s yの清掃

①投・受光器のロックレバーを緩め、フィルターA s s yを抜き取って下さい。



②乾いた柔らかい紙、又は布でガラス面を傷つけないように拭いて下さい。

又、フィルターA s s yに油分がついた場合は中性洗剤を混入した水で十分に洗い落とし、自然乾燥させてから、ガラス面を拭いて下さい。



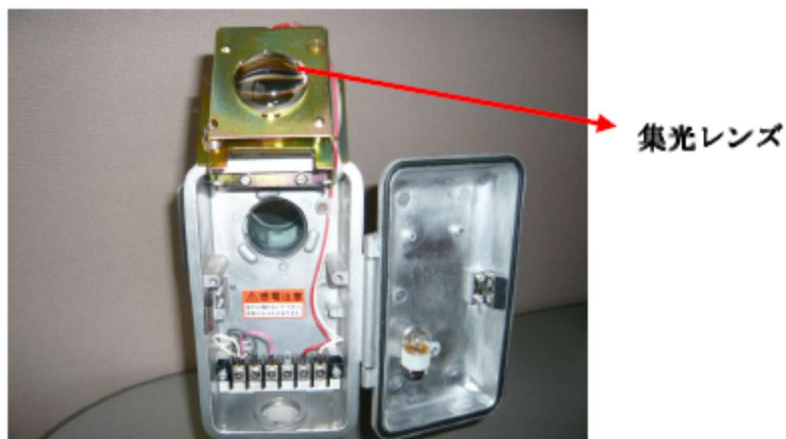
③フィルターA s s yを投・受光器に挿入して、ロックレバーを締め付けて下さい。

2) 集光レンズの清掃

①投・受光器の扉を開き、内器の止めネジを外して下さい。



②内器をターンアップすると、集光レンズが表側に出てきます。



内器ターンアップ状態

③レンズを乾いた柔らかい紙、又は布で拭いて下さい。

④内器を元に戻し、止めネジを締めて扉を閉じます。

3) 光軸調整

①指示変換器の零点調整ダイヤルを回し、メータの指針を指示目盛の中央部付近にセットします。

②投光器の扉を開くと調整ネジがありますので、指示変換器の指針を監視しながら、上下光軸調整ネジ (UP-DW) をドライバーで時計回りにゆっくりと回して下さい。



③この時、指示変換器の指針が0%の方向に動いたならば、そのままの方向で回し続けて下さい。100%の方向へ動いたならば、上下光軸調整ネジ (UP-DW) の回す方向を反対にして回し続けて下さい。(必ず指針が0%方向に動くよう、上下光軸調整ネジ (UP-DW) を動かして下さい。)

④上下光軸調整ネジ (UP-DW) を回し続けていると指示変換器の指針が反転し0%方向から100%側へ動き始める点があります。この点が上下軸の光強度が最大値となりますので、指示変換器の指針が反転する寸前の位置で上下光軸調整ネジ (UP-DW) の回転をやめて下さい。

⑤左右光軸調整ネジ (L-R) についても同様の操作を行って下さい。

⑥左右光軸の調整が終わったら微調整として、再度上下光軸調整ネジ (UP-DW), 左右光軸調整ネジ (L-R) の順で調整して下さい。

⑦1名で光軸調整を行う場合は、受光器のC1 (+), C2 (-) にテストを接続し電圧を測定しながら行って下さい。その場合、電圧が上昇する方向に各光軸調整ネジを回して下さい。